

# 開発マスク付き保冷剤

## コロナと熱中症に対処

### 松阪 三重化学工業「涼しく快適に」

【松阪】松阪市大口町の

保冷剤メーカー「三重化学工業」の山川大輔社長は十六日、同市役所で竹上真人市長と面会し、新開発した「保冷剤つき快適マスク」を披露した。新型コロナウイルス感染症と熱中症に対

処する。

同社は保冷剤「スノーパックス」を製造し、医療機器も手掛けている。マスクは兵庫県西脇市の女性用インナーウェアメーカー「ユタックス」と共同開発し、同社がインナーに使っている

伸縮性のあるナイロン・ポリウレタン素材を使用。保冷剤は縦十センチ、横四センチ二十センチ。マスクの内側にポケット二個を付け、保冷剤二個が入る。冷たさは三十分ほど持つ。

松阪市は平成二十九年、公募で市内から一社選定し、製品開発から販売促進まで伴走支援する「ハンズオン支援」を開始。三重化学工業は第一号企業に選ばれ、この日は現状報告に訪れた。

山川社長は「マスクをしていると本当に暑い。保冷剤

剤付きマスクで少しでも涼しく快適になっていただければ」とアピール。装着した竹上市長は「冷やっとする。生地自体も呼吸しやすい。素晴らしい」と激励した。

マスク一枚と保冷剤四個をセットにして税別千六百元。受注単位は二十個。五千個限定で七月一日に発売し、予約を受け付けている。問い合わせは同社へ。電話0598(51)23611へ。

(奥山隆也)

